

復興の進捗状況

【気仙沼・本吉地域版】

平成28年4月1日

宮城県

この『復興の進捗状況』は、宮城県が取り組む気仙沼・本吉地域の復旧・復興事業について、その進捗状況等を表したものです。

インフラ施設などの項目については、事業の進捗に応じて、事業の着手段階における進捗と事業完了段階における進捗の両方を記載しています。「着手」は、工事請負契約を締結したものを示し、「完成」は工事が完了したものを示しています。

公共土木施設災害復旧事業・インフラ関連

項目	(着手・完成箇所数) ／(被災箇所数)	進捗率
河川施設 (復旧工事) 被災箇所数: 21か所		着手 100% 着手箇所数: 21か所 (H28/3末現在) 完成 約19% 完成箇所数: 4か所 (H28/3末現在)
海岸保全施設 (復旧工事) 被災箇所数: 33か所		着手 約91% 着手箇所数: 30か所 (H28/3末現在) 完成 約15% 完成箇所数: 5か所 (H28/3末現在)
道路・橋梁施設 (復旧工事) 被災箇所数: 道路 111か所 橋梁 14か所		着手 約97% 着手箇所数: 121か所 (H28/3末現在) 完成 約78% 完成箇所数: 98か所 (H28/3末現在)
港湾施設 (復旧工事) 被災箇所数: 11か所		着手 100% 着手箇所数: 11か所 (H28/3末現在) 完成 約36% 完成箇所数: 4か所 (H28/3末現在)

経済・商工関連

項目	(営業・稼働事業者数) ／(被災事業者数等)	復旧状況
被災商工業者の 営業状況 商工会議所・商工 会の被災会員数： 1,332会員 (H23/3)	<p>67%</p> <p>50% 100%</p> <p> 廃業 382会員 未定 59会員 計 441会員 </p>	約67% うち仮復旧中22% 営業継続会員数： 891会員 ※廃業除く：約94% (H27/3/31現在、県調べ)

項目	進捗率 (完了事業者数) ／(交付決定事業者数)	復旧状況
中小企業等 グループ補助金 による支援状況 認定 942事業者 (H27/8/31)	<p>71%</p> <p>50% 100%</p>	約71% 完了 666事業者 (H27/8/31)

観光関連

項目	(現在値) ／(震災前値)	回復状況
観光客入込数 H22年 362万人	<p>55%</p> <p>50% 100%</p>	約55% H26年 200万人 (H26年観光統計概要)

雇用関連

公共職業安定所の有効求人倍率

	県全体	気仙沼
H23年4月	0.44	0.19
H28年2月	1.38	1.77

雇用情勢(H28年2月)【資料出典：ハローワーク気仙沼】

有効求職者数※ 1, 4 1 7 人
 【震災直前(H23.2)：1, 7 7 8 人】
 【ピーク時(H23.6)：6, 3 2 5 人】
 ※有効求職者：震災による失業者、震災以外の理由による失業者、震災前からの失業者等

宮城県事業復興型雇用創出助成金による雇用創出の取組

期間の定めのない雇用等を行った民間事業主等への支援
 実績：756社、2,734人(延べ数・申請ベース)(H28年1月末)

農業関連

項目	(着手・完成面積等) ／(復旧対象面積等)	進捗率
農地 (除塩含む) 復旧対象面積: 約 1,130ha ※年度別復旧計画 H23 120ha H26 115ha H24 555ha H27 10ha H25 310ha H28～ 20ha	<p>99%</p> <p>50% 100%</p>	着手 約99% 着手面積: 約1,118ha(H28/3末見込)
	<p>90%</p> <p>50% 100%</p>	完成 約90% 完成面積: 約1,018ha(H28/3末見込)
農地海岸 対象箇所数: 20箇所 ※年度別復旧計画 H24 8か所 H26 7か所 H25 4か所 H27 0か所 H28 1か所	<p>95%</p> <p>50% 100%</p>	着手 約95% 着手箇所数: 19か所(H28/3末見込)
	<p>70%</p> <p>50% 100%</p>	完成 約70% 完成箇所数: 14か所(H28/3末見込)

項目	(復旧面積) ／(復旧対象面積)	復旧率
園芸 (園芸用ガラス室・ ハウス復旧面積) 被害面積11.3ha のうち 復旧対象面積: 約7.1ha (H23/3/11)	<p>100%</p> <p>50% 100%</p>	100% 復旧面積:7.1ha (H28/3末現在)

復興の進捗状況(園芸)



気仙沼市のいちご生産組合では、平成23年と平成25年に東日本大震災農業生産対策交付金を活用して、ハウスを建設(1.3ha)。

南三陸町のきく生産組合では、平成23年～25年に復興交付金や東日本大震災農業生産対策交付金を活用して、きくの栽培施設を建設(1.8ha)。

気仙沼市本吉町小泉地区に、株式会社サンフレッシュ小泉農園が東日本大震災農業生産対策交付金を活用して、平成27年8月に県内最大規模のトマト養液栽培施設(2ha)を建設。年間目標収量は600t。

林業・水産業関連

項目	(着手・完成箇所数) ／(被災箇所数)	進捗率
治山施設 (山地・海岸) 被災箇所数: 9か所		着手 約89% 着手箇所数: 8か所(H28/3末現在) 完成 約22% 完成箇所数: 2か所(H28/3末現在)
林道施設 被災箇所数: 9か所		着手 100% 着手箇所数: 9か所(H28/3末現在) 完成 約89% 完成箇所数: 8か所(H28/3末現在)
項目	(被災後製品出荷額) ／(被災前製品出荷額)	復旧状況
木材加工工場 の製品出荷額 H22製品出荷額: 約3億円 (主要工場3社) ※震災で生産停止		約160% H26製品出荷額: 約4.8億円 主要工場3社について、 全て復旧が完了し、操 業中

項目	(着手・完成箇所数) ／(被災箇所数)	進捗率
漁港 (復旧工事) 被災箇所数: 558か所 ※被災漁港数60港の内、 59漁港に着手。		着手 約87% 着手箇所数: 486か所(H28/3末現在) 完成 約65% 完成箇所数: 362か所(H28/3末現在)
項目	(被災後数値) ／(被災前数値)	復旧状況
漁船 震災前の稼働漁 船隻数: 約3,600隻 (H23/3/11)		約96% 今後の復旧見込み ～H29/3 約133隻 稼働隻数: 3,467隻 (H28/3末現在)
主要魚市場の 水揚状況 H22の水揚金額: 約240億円 (約11万ト) (H22/1～H22/12)		約96% H27の水揚金額: 約230億円 (約8.5万ト) (H27/1～H27/12)

復興に向けた管内の動き

「気仙沼・南三陸地域きのこ、山菜生産推進連絡会」の開催と原木しいたけの収穫状況

原発事故による放射性物質被害により管内では、平成24年4月以降、気仙沼市・南三陸町における原木しいたけ（露地）、こしあぶら、気仙沼市のたらのめ、ごごみ、ぜんまいの山菜類が出荷制限指示を受けています。

県では、出荷再開に向けて生産者を支援してきましたが、南三陸町内の原木しいたけ（露地）生産者2名についてはそれぞれ平成27年7月25日と12月25日に、気仙沼市内の生産者については平成27年8月25日に出荷制限が解除になりました。

この成果をもとに、原木しいたけ（露地）出荷解除後の生産支援・栽培管理指導や他の品目の出荷制限解除、風評被害対策等について、生産・販売者及び農協・市町等の関係者が協議を行う「気仙沼・南三陸地域きのこ、山菜生産推進連絡会」を平成27年10月7日に設立しました。

平成28年3月2日には、第2回目の連絡会を開催し、春のしいたけ生産状況や各山菜類の出荷制限解除に向けたモニタリング調査の実施について協議を行い、関係者の協力の下、各品目20検体以上の調査を実施することとしました。

今後も、安全安心でおいしい地元のきのこや山菜の提供に向け、関係者と一体となって取り組んでいきます。

（気仙沼地方振興事務所農林振興部）



原木しいたけの収穫状況

宮城県漁業協同組合唐桑支所唐桑町浅海漁業協議会青年部が 全国青年・女性漁業者交流大会で農林水産大臣賞を受賞しました

平成28年3月1日及び2日に東京都千代田区内において、第21回全国青年・女性漁業者交流大会（JF全漁連主催）が開催され、漁村の活性化等に繋げるため、全国の青年、女性漁業者が日頃の研究や実践活動の成果を発表しました。

我が県からの出場は震災後初であり、県代表として出場した県漁協唐桑支所の唐桑町浅海漁業協議会青年部が、最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

発表内容は、唐桑小学校の総合学習においてカキの養殖体験に協力し、小学校4年生から6年生の各学年ごとに作業やテーマを変えて、3年間を通して種狭みから販売まで行える体系的なプログラムを開発することで、後継者の育成を図るとともに、保護者を巻き込みながら水産業のサポーターを育成してきたというものです。

成果発表の審査では同青年部が、震災前から継続して小学校とともに体系的なプログラムを開発し、効率よく地域産業を学ぶ場を提供してきたことが評価されました。

（気仙沼地方振興事務所水産漁港部）



青年部活動成果発表の様子



発行：宮城県気仙沼地方振興事務所地方振興部

電話：0226-24-2593 E-mail:kstssss@pref.miyagi.jp

ホームページ：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-e/>